

団報

八幡平市スポーツ少年団

《発行日》
令和7年2月25日

《発行責任者》
八幡平市スポーツ少年団
本部長 小野 永喜

「めぐりあい」 寺田柔道スポーツ少年団

小笠原 芽生

何か習い事をしたいと思っていた小学校2年生の春休み、スポ一覧とのめぐり合い。体験入団に行ったときの雰囲気が良いと感じたこと、そこにいた全ての人と楽しい時間が過ごせると確信できためぐり合い。ちがう学校、学年の人達とふれ合える時間、初心者の私によりそって、分かりやすく教えてくれるコーチや大人の人達とのめぐり合い。その年に入団したのは、私1人だけで早くみんなに追い着きたいとがむしゃらに練習に通った衝動とのめぐり合い。初めての試合、和気あいあいとしたふだんの雰囲気とは変わって緊張感に包まれるチームメイト達。試合という独特な空気感とのめぐり合い。学年が上がるにつれてメンバーが増えてきたことと他の柔道チームとの交流の中で試合で勝ってみたいという気持ちとのめぐり合い。自然と目標ができ切磋たくましく続けた時間とのめぐり合い。柔道以外でも休みの日には、一緒におかし作りをしたり、プールではしゃいだり買い物したり、温泉に行ったり心に残る出来事がありました。苦い出来事とのめぐり合い。練習ですぐに転ぶ。試合では、私だけが勝てない状況。キャプテンになって言う事をなかなか聞かない低学年をまとめ上げるつらさ。伝えきれないほどのいやな出来事とのめぐり合い。

けれどダメかもしれない負けるかもしれない、そんなネガティブな気持ちが頭をよぎるとき負けたくない、勝ちたいという、自分に打ち勝つ気持ち。低学年に不安を感じたとき、アドバイスをくれたるっちー、一緒にまとめ上げることを手伝ってくれた一志、綾太、なな、彩音ちゃん。めぐり合った経験が私自身の支えとなり、これからも柔道を続ける活力になると思います。寺田柔道の活動は終わる訳ではありません。新たなめぐり合いもこれからの一緒に経験してみんなでいい思い出を作っていきます。



寺田柔道スポーツ少年団

「空手を通して学んだこと」 八幡平市空手道スポーツ少年団

阿部 想

空手を始めて1年半がたったころ、県大会で組手1位、形2位を取ることが出来、東北大会へ出場することになりました。東北大会では、どちらの種目も「1勝でもいいから勝ちたい」という気持ちでいつもよりも練習にはげみました。結果はどちらも1回戦負けでした。とてもくやしかったです。

空手を始めて、初めは組手はとてもこわくて相手に近づく事もいやでした。苦手な組手も練習を続ける事で少しずつ楽しさにも変わっていききました。

形は基本の動作を組み合わせ、1つの形が完成します。手や足の向き、角度が決まっています。気合いも大切です。形をきちんと覚えることで、組手にも活かれます。

そして、練習をがんばる事の大切さがとてもわかりました。試合で負けた時のくやしさもわかりました。

次の目標も出来ました。

まずは、黒帯を取り、来年の全国大会に出場することです。

今までの練習がムダにならないように、上を目指してこれからも練習にはげんでいきたいと思えます。



八幡平市空手道スポーツ少年団

「スポ少活動で成長したこと」 田頭バレーボールスポーツ少年団

稲田 歩羽

私達、田頭バレーボールスポーツ少年団は、平日3回の練習と、土日は練習試合や大会があります。今年の団員は、1年生から6年生までの11人です。

私は5年生から始め、今年はキャプテンを務めました。最初はチームをまとめられるか不安でしたが、家族や監督、チームのみんなが支えてくれたおかげで、今まで頑張ることができました。

バレーボールを通して学んだことは、コートでの6人全員で声を掛け合い、助け合うことです。たとえ失敗をしたとしても仲間を励まし合い、試合を楽しめるように、心がけました。

また、いつも支えてくれる周りの方々への感謝の気持ちを忘れないことを学びました。なかなか素直に伝えられないこともあります。これからは両親やいつもアドバイスしてくれる監督などにもっと感謝の言葉を伝えていこうと思いました。

これまで、嬉しいことや悔しいことなど、たくさんを経験して、バレーボールの技術以外にも心が成長し豊かになり、とても充実した1年を過ごせたと思います。来年もスポ少で学んだことや成長したことを活かし、バレーボールを続けていきたいと思っています。



田頭バレーボールスポーツ少年団

「安代中学校スキー部」 安代中学校スキースポーツ少年団

小山田 凜音

私たち安代中学校スキー部は、クロカン1名、アルペン1名、ジャンプ1名の計3人で活動しています。

今シーズン、私たちスキー部は、男女ともに、東北、全国大会出場を目標に頑張っています。

夏の練習では、サマージャンプ、ローラースキー練習をメインにトレーニングしてきました。また、駅伝練習に参加して持久力アップに向けて頑張ってきました。「何をするかではなく、どのようにするか」を常に考えて練習していました。今月に入ってからは、雪上練習も始まり、本格的にシーズンに入り、スイッチを入れ替えて練習に励んでいます。

東北、全国大会出場を目標にライバルの存在を常に意識しながら練習しています。

今、私たち安代中学校スキー部は、感謝の気持ちを忘れず、各自の目標に向けて日々頑張っています。応援よろしくお願いします。



安代中学校スキースポーツ少年団

「1年間をふり返って」 西根ミニバスケットボールスポーツ少年団

関根 心優

我々、西根ミニバスケットボールスポーツ少年団は、現在34名で明るく元気に活動しています。週2~3回練習しており、おたがいに信じあったり、競いあったり、はげましあったり、思いやりをもって練習に取り組みました。地区予選を突破し、県大会出場を目標に春から一丸となつてがんばりました。

残念ながら夏の大会では目標達成できませんでしたが、仲間と共に練習にはげんだ日々はかけがえのないものになりました。

スポ少で学んだことを今後も活かしていきたいと思っています。来年は、県大会出場できるようにがんばってほしいです。



西根ミニバスケットボールスポーツ少年団 (男子)



西根ミニバスケットボールスポーツ少年団 (女子)

「田山スポ少に入って」 田山スポーツ少年団

外岡 優輝椰

ぼくは、2年生の時に田山スポ少に入りました。最初はウォーミングアップのやり方や、ルールがよくわからなくて、見よう見まねでやったり、コーチの話をちゃんと聞けなかったりもしたけれど、先ばいや保護者の方にアドバイスをもらって、今では、ぼくが、低学年にアドバイスをすることができるようになりました。

対こう戦などで、つい熱くなってしまって負けてしまうと、初めは怒ったり、泣いたりしてしまっていたけど、今は、前よりだいぶ落ち着いたと思います。

昨年から、空手の指導もしていただいて、武道も少しできるようになってきました。

今年度は、健康マラソン、安比リレーマラソン、フィールドクロス、アップロードマラソン、駅伝マラソンに参加しました。

部員みんなで、一緒に出られたことがよかったです。

冬は、クロカン部、アルペン部に分かれて、活動していきますが、総合運動部でやってきたことを生かしなが、スキー部の活動もがんばっていききたいと思います。

ぼくは、5年間、田山スポ少で活動して、色々な種目の楽しさやむずかしさにふれることができて、よかったです。

コーチや保護者の方々、活動の指導や送迎、本当にありがとうございました。



田山スポーツ少年団

「DigMax」 Dig・Max八幡平スポーツ少年団

小野寺 柚羽

皆さん、こんにちは。私達はDigMaxです。1年生から6年生までの計12名、月・水・土で元気に楽しく活動しています。

学年関係なく、皆が仲が良く、練習中にもぎやかで、バレーボールを皆が楽しんでます。

私は入団当初、サーブが上手く入らず苦戦していました。そんな時、監督に失敗した時や不安な時は「絶対に入れる！」「点数を取るぞ！」と思ってサーブを打つと、強いサーブが打てると教えてもらいました。私は、バレーボールには、強い気持ちも大切な事を知りました。

私がふだんキャプテンとして、心がけている事は、基そ練習の時のサーブ練習で低学年がえんりょしていることがあり、いつもはじで練習していることがあるので、サーブが入りやすい位置で練習できるように、声をかけられるように周りを見て行動します。今月末にある育成大会でまずは、1勝を目指して、自分の苦手な事、できない事をできるように意識しながら、練習します。

いつも指導して下さる監督、コーチ、そして、応援して下さる、保護者の方々に感謝し、これからも練習にはげみます。



Dig・Maxスポーツ少年団

「西根ソフトテニススポーツ少年団」 西根ソフトテニススポーツ少年団

島山 ある

令和6年度の成果を発表をします。9月7日の県大会では、リーグ2位つうかで決勝トーナメントまで行って決勝トーナメントの1試合目で負けてしまいました。けっかは、ベスト16でした。

次は、11月9日のランキングべつカップです。ぼくたちは、Kリーグでした。すべて3-0で1位でした。さいごに、11月9日のランキングべつカップで、1位だったことです。

今後の活動は、楽しくしてテニスも強くなれるように練習ないようを考えながら、活動をします。



西根ソフトテニススポーツ少年団

「1年間をふり返って」 西根第一クラブスポーツ少年団

小野寺 望

西根第一クラブでは、3年生3人、2年生9人、1年生2人で活動してきました。

全軟連の大会では、負けてしまい県大会に行けず残念な結果になってしまいました。その悔しさをバネにみんないっしょけんめい練習しました。そしてむかえた3年生最後の大会である中総体では、準優勝して今年の目標であった県大会出場を達成することができてとてもうれしかったです。県大会では1回戦で負けてしまいました。自分たちのチームと相手のチームで技術以外で何が違うのかを考えるいい経験になったと思います。2年生中心になって初めての大会である全軟連新人大会では勝つことができ県大会に行くことができました。次に新人戦では準優勝し来年の中総体のシードをかくとくすることができました。

来年の目標は、県大会に出場し勝つことです。この目標を達成できるようにチーム一丸となってがんばっていきます。これで西根第一クラブの発表をおわります。ありがとうございました。



西根第一クラブスポーツ少年団

「今年1年をふり返って」 安代野球スポーツ少年団

斉藤 来未

私たち安代中野球部は、「感謝の心を大事にします」「勝ちにこだわります」「野球を通して人間性を磨きます」の3つの文言を大切に日々練習してきました。

4・5月は西根中学校さんと合同で活動してきました。そして全軟の県大会に出場することができました。結果は、初戦敗退でしたが西根中学校さんと合同で野球した時間はとても良い時間になりました。

6月からは、滝沢中学校さんと合同で活動しています。1年生11人で経験者も少ない中での活動ですが、みんな仲良く楽しく練習しています。全軟・中総体の新人戦どちらも初戦敗退でしたが、1人1人が全力で試合にのぞむことができていたと思いました。

来年も滝沢中学校さんと合同で野球できるかはわかりませんが、合同でも単独でも3つの文言を大切にしていきたいです。

雪が降って外で練習ができなくなってからの自主練などが大事になってくると思うので各自の目標に向かって技術の向上をはかっていきたいです。これからも野球ができること、かんとく、コーチ、保護者の皆さんに感謝して一生懸命野球したいと思いました。



安代野球スポーツ少年団

「西中STでの3年間を振り返って」 西中STスポーツ少年団

平野 星空

私たち西中STは3年生7人、2年生3人、1年生3人の計13人で日々活動しています。

私はこの3年間、単に技術の向上を目指すのではなく、人間性の向上も目指すことができました。春美コーチは私が1年生の時から片付けや準備といった身の周りのことを自分でできるようになり、日常生活で自立した生活ができるように、と熱心に指導してくださいました。コーチのおかげで私は昔より自立した生活ができた日々実感しています。西中STでの経験は私たちにとって大きな財産になりました。この先、3年生は進学に向けて、1、2年生は部活動と勉強の両立に向けて、がんばっていきたいです。私はソフトテニスを通じて、技術の向上、そして人間性の向上の両方をできました。

最後に、西中STでの活動を支えてくださった皆さん、ありがとうございました。



西中STスポーツ少年団

「1年間を振り返って」 松尾野球スポーツ少年団

工藤 孝太

松尾野球の目標は、県大会ベスト8以上でした。新チームになってから、自分達の野球ができず、なかなか勝つことができませんでした。それでも練習をしたり試合をたくさんして、だんだん勝てるようになってきました。

マック県大会、もりしんカップの本戦では2つとも1回戦負けをしてしまいました。マック県大会では、全然打てないチームだったけど、もりしんカップでは打って守れるすごくいい試合でした。1回戦負けだったけどこれだけ成長したんだと実感しました。この負けたくやしさをわすれずに練習した結果、6年生最後の試合で準優勝になりました。たくさん練習してよかったなとおもいました。

野球をやって行く中で大事にしていることは、あいさつ礼ぎおもしろいです。これは、いつでもつかえてだれかにあったらあいさつをする、年上にはけいごをつかう、だれにでもやさしくするというのを大事にして野球をやっていました。

今年できなかったと思うことは、道具をきれいにそろえるです。いつも練習して使ったあとにボールやバットなどがさんらんしていて道具をきたないじょうたいにしていたので今年はそれがだめだったのかなと思いました。来年は道具をきれいにそろえるということをしきして練習し、試合でたくさん勝ってほしいです。



松尾野球スポーツ少年団

「今シーズンの目標！！」 松尾ジュニアスキースポーツ少年団

佐々木 詩

皆さん、おはようございます。松尾ジュニアスキースポーツ少年団の大更小学校6年佐々木詩です。

今の団員は、全員で6人です。昨年はコーチにコツを覚えてもらいながら、上達し大会に出ることができました。最初は不安だったけれど、何回も大会に出るうちに、楽しいと思えるようになり、目標を持つことができるまでになりました。目標を持てたことで、こうした方がいいのかなという風に自分と向き合って考え、意識して、練習をするたびに知ることが増えました。大会にも生かすことができました。

スキーは冬の競技なので夏の間は各自トレーニングに励みました。私は水泳、マラソン、インラインスケートなどで基礎体力をつけてきました。

雪が降りスキー場がオープンしたら、休日は午前9時から午後3時までの練習が始まります。下倉スキー場を練習場所とし、練習内容はポールトレーニングです。個人競技ではありますが、コース整備や、ポールの準備は全員で協力して行います。大会では、チーム全員の入賞を目指し、1つ1つ悔いなく終わりたいです。そのために日々の練習を頑張ります。応援よろしくお祈りします。



松尾ジュニアスキースポーツ少年団

「今年の活動を振り返って」 安代ソフトテニススポーツ少年団

小林 愛佳

私たち女子ソフトテニス部は、4月から3年生4人、2年生5人で活動をしてきました。中総体後は、2年生5人という少ない人数で活動をしてきました。ふだんの練習では、男子と協力をし、基礎練習や体カトレーニングを中心に練習をしています。

また、学年別大会と新人大会では1ペアずつ県大会出場することができました。県大会では、どちらも初戦敗退というくやしい結果で終わってしまいました。ですが、レベルの高い人と試合をしたり、レベルの高い人たちの試合をみたりしてたくさんのことを学ぶことができたので良かったです。学んだことをこれからの大会で生かしていきように練習していきます。

冬の期間は、体カトレーニングや体幹トレーニングなどを中心に行い、私たちの課題のフットワーク強化に力を入れ、中総体に向けて良い結果をのこせるようがんばっていきます。

中総体は、私たちにとって最後の大会なので今まで支えてきてくださった先生方や、コーチ、家族のみなさんに感謝し、個人・団体ともに県大会に出場をできるようにします。県大会では、2回戦突破できるように日々の練習に取り組んでいきます。



安代ソフトテニススポーツ少年団

「スポ少活動で学んだこと」 松尾バレーボールスポーツ少年団

高橋 叶望

私がこのスポ少活動の中で学んだことは、4つあります。

1つ目は、きちんとした日常生活です。くつをそろえる、トイレのスリッパをそろえる、あいさつをする、返事をするなど、人として基本的なことを学びました。

2つ目は、集団行動です。自分のことだけでなく、周りの人の様子をしっかりと認知して行動しました。たまによく分からないこともあったけど、副キャプテンや高学年に相談して何とか乗り切ることができました。

3つ目は、チームワークの大切さです。個人の力だけでは達成できないことでも仲間たちと協力し、力を合わせることで達成することが大事だと思いました。

4つ目は、コミュニケーションの重要性です。試合中の声かけや、親たちの熱心な応援のおかげで自信がついたり、もっとがんばろうと思ったりすることができるからです。そして、試合中に作戦などを話し合うことで、みんなが同じ目標に向かって動くことができました。

このように、私はスポ少活動を通して様々なことを学びました。活動を続ける中で、新しい団員が次々と加わりました。たくさんの団員を1つにまとめることはとても大変だったけど、この経験を通じて一生忘れられない楽しかった思い出と、たくさんのきずなを手に入れることができました。スポ少に入ってよかったです。



松尾バレーボールスポーツ少年団

「野球を通して学んだこと」

八幡平ジュニアベースボールクラブスポーツ少年団

鈴木 陽翔

私は、4年生から野球をしてきました。始めたきっかけは、お父さんとキャッチボールをして、楽しかったことや興味があったのでスポーツ少年団に入りました。

最初は、田頭野球スポーツ少年団で活動していましたが、今年から寺田、田頭、岩鷲は1つのチームとなり、八幡平JBCとして活動してきました。

新チームとなって今年キャプテンを任されました。上手くできるのか、チームをまとめられるのだろうかと悩みましたが自分なりに一生懸命頑張ってきました。

最初は、皆とうまく話ができず、チームにうまくとけ込めませんでした。がキャプテンをしたことにより、度胸がついて皆とも仲良くなることができました。

入団してからチームの教えである

- ・道具を大切にします。
- ・挨拶をしっかりとします。
- ・周りの方に感謝します。

この3つを意識して活動してきました。この教えは中学校に行っても大事にしていきたいです。

今年度ここ総合体育館での決意表明の場面で「周りに元気や勇気を与えられるような選手になりたい。野球を全力で楽しみたい」と話しました。

キャプテンとして実力不足でしたが全力で野球を楽しむことができました。これもご指導していただいた監督やコーチ、応援してくれた保護者の皆様、チームの皆様、そしてお父さん、お母さんの支えがあったからこそです。

野球ができることに感謝し、これからも続けていきたいです。

来年は、チームとして県大会出場を目指してがんばってほしいと思います。



八幡平ジュニアベースボールクラブスポーツ少年団

「トライアスロン」

八幡平市トライアスロンスポーツ少年団

木村 ひまり

今年のトライアスロンで特にがんばったことは、水泳です。今までクロールで25メートル泳げなかったのが今年こそはと、特に手の動きに気を付けて練習しました。その結果50メートル泳げるようになりました。トライアスロンを始めたばかりのころは、大会でも泳げず、良いタイムも出せなかったのが泳げた時には、達成感がありました。

トライアスロンの練習は、走ったり自転車に乗ったりするのは、つかれるけれど、これからも、楽しく練習をつづけていきたいです。



トライアスロンスポーツ少年団

「1年を振り返って」

西根第一バスケットボールスポーツ少年団

勝又 愛歌

私達は、2人で活動しています。普段は、ドリブルシュートや体力面を中心に活動しています。

今年度の様子は、練習を重ねていくごとにシュートの確率が上がり、ドリブルのスピードも速くなってきました。

活動を通じて感じたことは、人数が少ないのでゲーム練習などが出来ず、合同チームを組んだ時にチームの足を引っ張ったりしてしまうことがありました。その時にチームプレイの大切さを感じました。また、試合などでは1人だけが動くのではなく、全員が動かなければチームワークが成り立たないので、1人ひとりが周りを見ながら判断する力を身に着けることが大切だと感じました。

これからの目標は、合同チームに入れてもらって、スタートメンバーに2人であること、そして、その試合で1勝することです。私達は人数が少ない分、個々の技術を高められるように基礎的な練習をしっかりと行い、試合で活躍できるようになりたいです。

私達は、2人での活動になりますが、練習でもしっかり声を出しながら活動し、最後まで全力を尽くして活動していきたいです。



西根第一バスケットボールスポーツ少年団

おとしまでは同じ学年の仲間が少なかったのですが、去年仲間が増えて、とてもうれしかったです。仲間といっしょにプレーして、練習してきたれんげいプレーをしてトライをするのが楽しいです。仲間ときそいあったり、新しいテクニックをいっしょに練習したりするのもとても楽しいです。

これから、3月に最後の大会があります。1年生の時から続けてきたタグラグビーがおわるのはさびしいですが、ひとつでも多く勝って、みんなであれしい気持ちになれるよう、練習をがんばりたいと思います。



八幡平市ラグビースポーツ少年団

「大会でがんばったこと」

松尾クロスカントリースキースポーツ少年団

岩淵 六花

大会では、のぼりとおすのをがんばりました。のぼりでは、あきらめないでのぼりました。とちゅうでつかれてしまい、あきらめそうになったけど、最後までのはぼりきれたのでよかったです。

おすのはひぎを少しまげて手をのばして大きくおすのをいきました。

自分ではなっとくいくけっかになったのでよかったです。



松尾クロカンスポーツ少年団

「今年の活動を振り返って」

八幡平市ラグビースポーツ少年団

工藤 恒

わたしたち八幡平市ラグビースポーツ少年団は、2年生から6年生まで、21人で活動しています。毎週水曜日、大更小学校の体育館や、総合運動公園の体育館で練習しています。八幡平市ラグビー場で試合をすることもあります。今年の6年生は8人で、県大会で勝つことを目標にしてきました。

今年、わたしは、ディフェンスの時、1回目のタグを取ることをがんばりました。1回目のタグがうまく取れると、相手のアタックを止めやすくなって、チームが勝てるからです。あとは、キャプテンとして、大きな声であいさつしたり、みんなの前に出たりすることがもっとできるように、がんばっています。

「1年間をふり返って」 安代スポーツ少年団

小山田 凜心

私は、1年生から安代スポーツ少年団陸上部に入団しました。今年はキャプテンとして活動してきました。部員は、8人ですが低学年や新入部員が多く、初めはみんなきんちょうしたり、思うように走れないこともありました。でも、コーチから走り方や、練習の仕方などを指導してもらったり、大会に参加したりするうちにみんな部活動が楽しくなってきました。

春には、走るフォームがあまり良くありませんでした。でも、練習を積み重ねるほど、フォームが良くなり、タイムが速くなりました。市民健康マラソン大会より、クロスカントリー大会のほうがタイムが明らかに速くなっていることにびっくりしました。練習の成果が出たことがうれしかったです。

走ることの他にも、いろいろな行事に参加しました。奥中山でのレタス狩り体験や、奥中山スポ少と交流会をしたり、県北青少年の家で、田山スポ少と大村スポ少、サンビレXCのみんなと合宿をして、とても楽しい思い出ができました。

楽しい部活動が出来たのも、応援して支えてくださった保護者の方々、時には厳しく時には優しく指導して下さったコーチに感謝したいです。後輩の部員たちには、来年また新たな目標に向かって頑張ってもらいたいです。

部員、保護者、コーチの皆さま、ありがとうございました。



安代スポーツ少年団

「1年間の活動を経て」 西根一中STスポーツ少年団

佐々木 颯斗

僕達、西根一中ソフトテニス部一同は、日々練習できることに感謝し、1回1回の練習で楽しみながらもお互いをレベルアップさせるために頑張ってきました。中総体や新人戦に向けてどの学年も活動に励み、チームで協力し合い、本番で勝ちあがって行くために努力しました。中総体では、男子は惜しくも悔しい結果になってしまいました。ですが、自分たちのなかではしっかりやりきることができたと思います。女子は、個人戦、団体戦ともに優勝する事ができました。

新人戦では、男女ともに個人戦県大会出場をきめました。男子は団体戦でも県大会出場を果たす事ができました。中総体後3年生は引退し、1、2年生だけで新しい練習に取り組み始めました。3年生は引退後でも1、2年生からの部活の相談などを聞いて日々寄り添ってきました。今年の活動は、私達テニス部にとって大きな成長につながったと思います。今後の活動でも、チームで協力し合い、来年中総体、新人戦でさらに良い結果を残してほしいです。



西根一中STスポーツ少年団 (男子)



西根一中STスポーツ少年団 (女子)

「今年1年を振り返って」
八幡平市剣道スポーツ少年団

岡田 藍璃

私たち八幡平剣道スポーツ少年団は、6年生1人、4年生4人、2年生2人の計7名で活動しています。

活動内容は、週3回、月曜・木曜・土曜の稽古に加え、県内または秋田や青森などで行われる大会に参加しています。

大会では個人戦・団体戦があり、練成会（練習試合）では他のチームの人達とも交流があります。

私は5年生の11月に入団し、入ってから1年ほどになります。高学年なので他のチームの強い人と当たって負けてしまうことも多いですが、日々仲間と切磋琢磨し稽古を頑張っています。

私たちは夏休みや冬休みに、盛岡正修館剣道スポーツ少年団と合同で合宿や寒稽古を行っています。他の小学校と交流できるのも良いところのひとつだと思います。また、団体戦に出場する関係で私が秋田のチームに混ぜていただくこともありました。それ以来大会で会うときに挨拶をするようになり、とても嬉しかったです。中学校に上がっても大会で一緒になることもあるのでその子達に少しでも追いつけるようにこれからも頑張りたいです。

いつも指導して下さる鈴木先生・澤尻先生をはじめ、各先生方、いつもお忙しい中私たちを教えに来て下さりありがとうございます。

また、私たちをサポートしてくれるお父さん、お母さん、いつもありがとうございます。

来年私は中学校に上がりますが、みんなとは引き続き一緒に稽古をするのでこれからも仲間と精進していきたいです。



八幡平市剣道スポーツ少年団

「スポ少での思い出とぼくの宝物」
アレグレーゴ八幡平サッカースポーツ少年団

遠藤 颯良

ぼくは、2年生の時に入団しました。小さい頃からお父さんとサッカーをしていて楽しくて始めました。

ぼくは、ミッドフィルダーをしています。他の選手より背も低く体も小さいため、体で負けない強さとキック力をつけ、周りをよく見てパスを出す事を頑張りました。アレグレーゴは毎週火曜木曜の週2回練習をしています。ぼくがキャプテンを引き継いでからチームメイトと話し合い試合で勝つ為に保護者の皆さんへ相談し練習日以外に総体の周りを走り体力をつけて来ました。新体制となり最初の大会は昨年11月に行われた新人戦です。インフルエンザが流行し練習できない日が続きましたがみんなで勝ちたいとチーム一丸となり決勝リーグへ進出を決め県ベスト32、その後の浜民カップで優勝という結果を残す事が出来ました。

今年10月には6年生最後の大会となる全日本U-12サッカー選手権が行われました。1回戦敗退とくやしい結果でしたがみんなと楽しんで試合ができてよかったです。

サッカーを通じて他のチームの友達もたくさん出来ました。猛暑の日も、雷が鳴って雨でびしょぬれで寒かった日も嬉しい時も泣いた時もアレグレーゴのみんなと過ごした時間はぼくの宝物です。そして、一生けん命指導して下さったかんとかコーチ、大会遠征の時の準備や送迎、そして何よりぼく達の事を一番に考え応援してくれた保護者の皆さんありがとうございます。ぼくは、これからも最高のサッカーの仲間とサッカーをがんばって行きます。



アレグレーゴ八幡平サッカースポーツ少年団

《編集後記》

団報「八幡平市スポーツ少年団」を今年もお読みいただきありがとうございます。この団報は、一二月に行われた八幡平市スポーツ少年団活動発表会で発表していただいた作文をまとめたものです。四月から、体育館やグラウンドを利用して来るみなさんの顔を見ておりましたが、日々たくましく、少しずつ成長していくような、そんな様子を楽しく見せていました。スポ少活動をする中では、楽しいことばかりではなかったかもしれませんが、苦しい、悔しい、もどかしい・・・作文を読ませたいだけでなくみなさんのそんな気持ちも感じられました。でもその気持ちには、後で必ずみなさんの力になります。難しいゲームを攻略するように、たくさん考えて何度も挑戦してみてください。次は絶対にうまくいきます。そして、たくさんの方のサポートがあつてみなさんはスポ少活動ができています。そのことを忘れずに、これから自分や仲間を信じて活動していくてください。みなさんの活躍を楽しみにしています。終わりに、寄稿いただきありがとうございました。みなさんに心より感謝いたします。